## 第12回進化計算学会研究会プログラム

2017年3月13日(月)

13:00~13:40: 口頭セッション1 司会: 畠中利治(大阪大学)

O1-1 応答曲面法を用いた複数車種の同時最適化ベンチマーク問題の提案

○小平剛央, 釼持寛正(マツダ株式会社),

大山聖(宇宙航空研究開発機構), 立川智章(東京理科大学)

コメンテータ:小野功(東京工業大学), 佐藤寛之(電気通信大学)

14:10~16:10:ポスターセッション1 司会:船木亮平(九州大学)

P1-1 進化計算による群ロボット探索システムの設計

○川本聡真, 飯間等(京都工芸繊維大学)

P1-2 チェビシェフの不等式に基づく機会制約問題に対する差分進化

○藤田翔平, 田川聖治(近畿大学)

- P1-3 非明示制約付きブラックボックス関数最適化のための自然進化戦略の初期分布設定方法の提案 ○金子研一郎, 戸田 淳, 小野功(東京工業大学)
- P1-4 ブラックボックス関数最適化のための自然進化戦略の高速化

○野村将寬,金子研一郎,小野功(東京工業大学)

P1-5 連続変数と質的変数を含むブラックボックス関数最適化のための進化計算手法の提案

○戸田浩司, 小野功(東京工業大学)

P1-6 適切な重みの推定による BS-AWA の効率化

○上村健人, 濱田直希, 小林健, 岩根秀直(株式会社富士通研究所)

P1-7 Multiple Euclidean Distances 問題の性質について

○濱田直希, 上村健人, 小林健, 岩根秀直, 稲越宏弥, 穴井宏和(株式会社富士通研究所)

P1-8 重み付き経験分布に基づく機会制約問題に対する差分進化

宮永 峻, 田川聖治(近畿大学)

- - 多数目的最適化を目指した設計受容度——静粛超音速研究機をタスクとして—— 井上誠(秋田工業高等専門学校), 裴岩(会津大学), 高木英行(九州大学大学院)
- P1-11 有望領域の非連結性に着目した有望個体囲い込み法による大域的多峰性関数最適化

○戸田 淳, 小野功(東京工業大学)

P1-12 二人ゲーム形式の進化的協調最適化

○松本涼平, 上村桃子, 大西 圭(九州工業大学), 渡邉真也(室蘭工業大学)

P1-13 大規模配送計画問題に対する分割統治型フレームワークの改良

○伊藤匡志,渡邉真也(室蘭工業大学),榊原一紀(富山県立大学)

進化計算研究者のための統計解析及び機械学習

司会 高木英行(九州大学)

廣瀬 慧(九州大学マス・フォア・インダストリ研究所)

18:00~20:00: 懇親会

16:30~17:30:特別講演

10:30~11:50: 口頭セッション 2 司会: 大西圭(九州工業大学)

O2-1 看護師勤務表作成問題における分枝価格法とメタヒューリスティクスを組み合わせた 新たなアプローチの提案 ○稲船淳也,渡邉真也(室蘭工業大学)

コメンテータ: 串田淳一(広島市立大学), 吉川大弘(名古屋大学)

13:00~15:00: ポスターセッション 2 司会:原田智広(立命館大学)

P2-1 Raspberry Pi への自然進化戦略の実装と性能評価

○金子研一郎, 小野 功(東京工業大学)

P2-2 動的グラフ上のランダムウォークに基づく数値最適化

○佐藤拓也, 大西 圭(九州工業大学)

P2-3 進化的実験計画法によって獲得されたデータの妥当性検証

内種岳詞(神戸大学), ○周晨婷, 畠中利治(大阪大学)

P2-4 PSO-FA ハイブリッドによる関数最適化に関する検討

○肖恒, 畠中利治(大阪大学)

P2-5 MOEA/D における非単調性検出に基づくリンケージ同定の導入

○泉谷光祐, 棟朝雅晴(北海道大学)

P2-6 式の意味に着目した進化計算による微分方程式系の推定

○御田峻平, 小野功(東京工業大学)

P2-7 解の表現としてタグと文章が可能な人間ベース進化計算

○東屋斉伴, 大西 圭(九州工業大学), 吉川大弘(名古屋大学)

P2-8 大規模な最大多様性問題に対する反復タブー探索法の改良

佐藤凌人, 外山史、森博志, 東海林健二(宇都宮大学)

P2-9 差分進化を用いたユーザの嗜好に合う顔画像作成支援システムの試作

○山口拓海, 中山雄斗, 水野一徳(拓殖大学)

P2-10 k-近傍交叉カーネルを用いたサポートベクターマシンの実験的評価

小林健, 濱田直希(株式会社富士通研究所)

P2-11 Differential Evolution における重心の関数値に基づく集団分布の形状推定

○串田淳一, 原 章, 高濱徹行(広島市立大学)

P2-12 個体間距離順位とフィットネス順位に基づく局所解領域の推定(Estimation of local optima areas based on individual distance ranks and fitness ranks)

○余俊, 高木英行(九州大学)

P2-13 活用と探索の釣り合いを考慮した事例ベース政策最適化

○阿部拳之,小野功(東京工業大学)